

平成27年度 第一回海外安全管理委員会 開催のご報告

■ 海外安全管理委員会 開催のご報告

平成27年度 第一回海外安全管理委員会を下記の通り開催しましたことをご報告いたします。
海外安全管理委員会は弊団体私どもが第一のものとして掲げている海外での安全を守るために、外部の方からの監査いただく機会であり、年2回開催しております。

■ 開催概要

日 時：平成27年5月11日(月) 13時～15時

会 場：東京大学本郷キャンパス

出席者：

委員長 藤本 隆宏（東京大学大学院経済学研究科教授）

委員 庄司 道弘（横浜関内法律事務所弁護士）

委員 山本 信之（CSRコンサルタント）

オブザーバー 安全サポート株式会社 有坂 錬成（代表取締役） 他2名

アイセック・ジャパン 各務 茂夫（会長） 他6名

■ ご指摘いただいた主な内容

2014年度下半期の活動を報告し、海外インターンシップ、内部メンバーの海外での活動及び組織内での安全教育についてご意見頂きました。

・危険リスクが相対的に高い地域への渡航に関して

渡航者に対し、外務省の基準を満たしていながらも危険リスクが相対的に高い地域を事前に共有し、渡航先が決定する前に情報を丁寧に収集していただくこと、また情報の確認を念入りに行なっていただくことをお願いする体制を構築すること。

・フライト取得に関して

現行のフライト取得後のチェックのみでなく、フライト取得前に渡航者からアイセックへ相談していただけるよう改善すること。

・安全を守る意識の維持に関して

学生主体の運営という特性上、まもなくアイセック・ジャパンとして大きく体制の見直しを行った当時に在籍していた学生メンバーが引退する。

そのため、ここ数年の体制の変化について再度資料としてまとめ、安全の重要性を後代にも伝えていくことのできるようにしていくこと。

■ 今後について

今後以下の取り組みを予定しております。

・6月に開催されるアイセック・ジャパン理事会にて海外安全管理委員会の内容報告

・6月に開催されるアイセック・ジャパン下記国内総会にて各委員会支部委員長への海外安全管理委員会の内容報告

- ・ご指摘いただいた点の制度及び安全教育への反映

頂いた指摘を改善するとともに、安全についての現状を維持するだけでなく、より向上していくように努めて参ります。

■ 海外安全管理委員会について

アイセック・ジャパンでは、送り出し海外インターンシッププログラムを安全に運営するために、海外安全管理委員会を平成25年7月より毎年2回継続的に開催しております。

平成25年度第一回海外安全管理委員会においては、同年度5月の送り出し海外インターンシップ事業再開後初めての送り出しに向けた管理体制の最終確認を行いました。

それ以降の回では、送り出しにおける海外安全管理制度の履行状況の報告及び制度の改善策や海外危機管理体制に対する諮問を主な目的として行っております。

■ 現在の安全管理体制について

現在の安全管理体制については[こちら](#)をご覧ください。

■ 本記事に関するお問い合わせ先

特定非営利活動法人アイセック・ジャパン 広報・ブランド戦略局
press@aiesec.jp